令和3年度　事務事業評価調書	施策名	地域医療の確保	施策コード	04051

【見直し区分】
①普及啓発　②会議等　③調査業務　④窓口業務等
⑤施設整備・維持等　⑥委託業務　⑦補助事業　⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進　②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進　④3Rの推進による廃棄物の削減　⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
①　対応済
②　今回見直しを検討
－　対応が不要

【見直し結果（S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応　△検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	うち一般財源	執行体制 本庁	出先機関	人工計	フルコスト（千円）	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価意見	ACTION 結果への対応（令和4年度） 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society 5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
0201			事務	地域医療課総合調整等業務	－	職員の服務・研修、道議会事務、予算・決算・監査、政策・事業評価、各種調査とりまとめ、文書管理等課内の庶務に関する事務全般、厚生労働省等からの各種調査取りまとめ事務等	地域医療課	0	0	0	4.5	4.4	8.9	69,509		現状維持	業務を継続する必要があるため	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持					
0202			一般	へき地医療対策事業費補助金	－	無医地区等へき地の住民の医療の確保と充実を図るため、へき地医療拠点病院やへき地診療所の整備・運営事業などを実施	地域医療課	0	150,221	9,451	0.2	0.0	0.2	151,783		現状維持	引き続きへき地医療拠点病院やへき地診療所等への支援を行い、無医地区等へき地の住民の医療の確保と充実を図るため。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持					
0203			一般	地域医療対策支援事業費	－	へき地医療支援体制の充実を図るため、へき地医療支援機構を設置	地域医療課	0	482	241	0.4	0.0	0.4	3,606		現状維持	引き続き、各種支援事業を効率的・効果的に実施し、へき地医療支援体制の充実強化を図る必要があるため。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持					
0204			一般	（診療所）維持運営費	⑤	診療所の管理費	地域医療課	0	167,873	126,573	0.1	0.0	0.1	168,654		現状維持	引き続き、道立診療所に係る事務を継続する必要があるため。	－	－	－		－	－	－		－	－		○	超過負担の解消に向け、国庫基準の見直しなどについて、国に要望を行った。	補助基準額の引き上げ等について、超過負担の解消が図られるよう、引き続き国に要望すること。	現状維持					診療報酬の適切な見直しや財政措置の更なる充実について、令和3年5月に国に要望したところであり、引き続き、機会を捉えて国に要望していく。
0205			一般	診療所維持運営費（維持費）	－	診療所の管理費（基準分）	地域医療課	0	21,801	0	0.3	28.0	28.3	242,824		現状維持	引き続き、道立診療所に係る事務を継続する必要があるため。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持					
0206			一般	医療勤務環境改善支援センター運営事業		医療勤務環境改善支援センターを設置し、医療機関の自主的な勤務環境改善のための取組を促進するため、総合的・専門的な支援を行う。	地域医療課	0	18,867	0	0.2	0.0	0.2	20,429		現状維持	医療機関自らが勤務環境の改善を進め、医療従事者の離職防止・定着対策を講ずる必要があることから、引き続き医療勤務環境改善支援センターを設置し、必要な支援を行うため。	－	－	－		－	－	－		－	－				会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、会議、協議会、研修会、打合せ、ヒアリング、検討会等、可能な範囲において非接触型のオンライン開催を実施する
	1		一般	医療勤務環境改善支援センター運営費	－				16,961									－	－	－		－	－	－		－	－											
	2		一般	医療勤務環境改善支援センター運営協議会	②				1,906									－	④	②	事業の趣旨・効果を損なわない範囲でオンラインによる実施可能性を検討。	－	⑥	②	議論の内容によっては、オンラインによる開催可能性を検討	○	②	議論の内容によっては、オンラインによる開催可能性を検討						○	○	○	
0207			一般	医療勤務環境改善支援事業	－	医療機関で働く医療従事者の勤務環境を改善し、離職防止や定着促進を図るため、医療機関が主体的に取り組む勤務環境改善に資する事業に対する支援	地域医療課	0	27,000	0	0.2	0.0	0.2	28,562		現状維持	引き続き、医療機関が主体的に取り組む勤務環境の改善に資する事業に対して支援し、医療従事者の勤務環境を改善するため。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持					
0208			一般	地域医療勤務環境改善体制整備事業	－	医師の労働時間短縮に向けた総合的な取組に要する経費に対し、支援する	地域医療課	0	16,664	0	0.2	0.0	0.2	18,226		現状維持	引き続き、地域での医療提供体制を確保しつつ、医師の労働時間短縮を進めて行くために必要な勤務環境改善の取組を行う必要があるため。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持					
0209			事務	医療計画に関する事務	②	地域における医療提供体制の構築に向けた医療計画の進捗管理	地域医療課	0	0	0	2.0	7.4	9.4	73,414		現状維持	R5年度までの医療計画の推進のため、進捗を管理していく必要があるため。	－	④	①	計画の進捗などを協議する場などについては、可能な範囲でオンライン（WEB）と会場の併用で実施	－	⑥⑦	①	計画の進捗などを協議する場などについては、可能な範囲でオンライン（WEB）と会場の併用で実施	○	①	計画の進捗などを協議する場などについては、可能な範囲でオンライン（WEB）と会場の併用で実施			暫定的な職員配置により体制を整備し、事務事業を推進してきたが、一定期間が経過したことなどを踏まえ、効果的・効率的な執行体制の構築を検討すること。	現状維持					現行の医療計画は令和5年度までであるが、次期医療計画は新興感染症対策も追加されることとなり、より一層の計画の推進と進捗管理が必要となっている。課内での事務分掌の見直し等も含め、今後の執行体制の構築を行っていく。
0210			事務	北海道総合保健医療協議会地域医療専門委員会の開催及びその他病院関係の会議への出席	②	地域医療にかかわる重要事項についての協議及び各病院関係の団体が主催する会議への出席	地域医療課	0	0	0	0.5	0.0	0.5	3,905		現状維持	地域医療構想の推進、地域医療に関わる重要事項について、引き続き協議をする必要があるため。	－	④	①	協議会についてはオンライン（WEB）と会場の併用で実施	－	⑥⑦	①	協議会については、WEB・会場の併用による開催を実施	○	①	協議会については、WEB・会場の併用による開催を実施				現状維持					
0211			一般	地域医療介護総合確保基金積立金	－	地域における医療及び介護の総合的な確保のために創設した「地域医療介護総合確保基金」を積立てる	地域医療課	0	8,431,449	2,721,216	0.1	3.0	3.1	8,455,660		現状維持	引き続き、地域における医療及び介護の総合的な確保のために創設した「地域医療介護総合確保基金」を積立てる必要があるため。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持					
0212			一般	病床機能分化・連携促進基盤整備事業	－	地域に不足している病床機能への転換や再編・統合等に係る施設・設備整備等に対する支援	地域医療課	0	1,142,920	0	0.2	0.0	0.2	1,144,482		現状維持	引き続き、各圏域における地域医療構想実現のため、地域に不足している病床機能への転換や再編・統合等に係る施設・設備整備等に対する支援を継続していくため。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持					
0213			一般	遠隔医療促進事業	⑦	都市部の専門医が、遠隔地の医師に「Face to Face」で指導・助言を行うための遠隔TVカンファレンスシステム等の機器等の整備に対する支援	地域医療課	0	29,638	0	0.1	0.0	0.1	30,419		現状維持	引き続き、都市部の専門医が、遠隔地の医師に「Face to Face」で指導・助言を行うための遠隔TVカンファレンスシステム等の機器等の導入等を支援し医療機関相互の連携を図るため。	－	④	①	オンラインによるカンファレンスシステム導入の支援を実施	○	⑥⑦	①	Society5.0に資するオンラインによるカンファレンスシステム導入の支援を実施済み	○	①	オンラインによるカンファレンスシステム導入の支援を実施済み			北海道Society5.0を推進し、未来技術を活用した将来にわたり安全・安心で豊かな社会の実現を図るため、安全で質の高い医療・福祉サービスの強化は重要であることから、事業の実現に向けて取組を推進すること。	現状維持					医療機関のオンラインによるカンファレンスシステム導入について引き続き支援を行うとともに、補助金による支援内容の周知を行い事業の活用を推進する。
0214			一般	地域医療情報連携ネットワーク構築事業	⑦	病院間等で患者情報を共有するネットワークを構築するための機器等の整備に対する支援。	地域医療課	0	74,456	0	0.2	0.0	0.2	76,018		現状維持	引き続き、病院間等で患者情報を共有するネットワークを構築するための機器等の整備に対する支援し、医療機関等連携機関相互における役割分担、連携の推進、救急医療等の効率化等を図るため。	－	－	－		○	⑥	①	ICTを活用した効率化の支援を実施済み	－	－				北海道Society5.0を推進し、未来技術を活用した将来にわたり安全・安心で豊かな社会の実現を図るため、安全で質の高い医療・福祉サービスの強化は重要であることから、事業の実現に向けて取組を推進すること。	現状維持					病院間等で患者情報を共有するネットワークを構築するための機器等の整備等について引き続き支援を行うとともに、補助金による支援内容の周知を行い事業の活用を推進する。
0215			一般	遠隔医療情報通信機器整備費補助金	⑦	画像診断などの遠隔医療を実施するために必要な機器等に対する支援等を行うことで医療機関のIT化を促進。	地域医療課	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0		現状維持	引き続き、画像診断などの遠隔医療を実施するために必要な機器等に対する支援等を行うことで医療機関のIT化の促進を図るため。	－	－	－		○	⑥	－	令和2年度以降、当該補助金は未実施であるため、対応は不要	－	－				北海道Society5.0を推進し、未来技術を活用した将来にわたり安全・安心で豊かな社会の実現を図るため、安全で質の高い医療・福祉サービスの強化は重要であることから、事業の実現に向けて取組を推進すること。	現状維持					画像診断などの遠隔医療を実施するために必要な機器等に対する支援等による医療機関のIT化の促進について引き続き支援を行うとともに、補助金による支援内容の周知を行い事業の活用を推進する。
0216			一般	在宅医療提供体制強化事業		高齢化の進行や病床の機能分化・連携による受け皿を整備するための在宅医療の推進	地域医療課	0	220,933	0	0.5	0.0	0.5	224,838		現状維持	引き続き、高齢化の進行や病床の機能分化・連携による受け皿を整備するための在宅医療の推進を図るため。														会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、会議、協議会、研修会、打合せ、ヒアリング、検討会等、可能な範囲において非接触型のオンライン開催を実施する
	1		一般	在宅医療提供体制強化事業（補助金）			地域医療課		0	168,245	0.0							－	－	－		－	－	－		－	－											
	2		一般	在宅医療・介護連携市町村後方支援	②		地域医療課		0	52,688	0.0							－	④	②	会議、協議会、研修会、打合せ、ヒアリング、検討会等、可能な範囲において非接触型のオンライン開催を実施する方針	－	⑥⑦	②	会議、協議会、研修会、打合せ、ヒアリング、検討会等、可能な範囲において非接触型のオンライン開催を実施する方針	○	②	会議、協議会、研修会、打合せ、ヒアリング、検討会等、可能な範囲において非接触型のオンライン開催を実施する方針						○	○	○	
0217			一般	救命救急センター運営費補助金	－	重篤救急患者の救命医療を行うために必要な高度の診療機能を有し、24時間体制で診療体制を確保する救命救急センターに対し助成	地域医療課	0	97,373	45,446	0.1	0.0	0.1	98,154		現状維持	引き続き、三次救急医療体制を維持する必要があるため。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持					
0218			一般	休日夜間診療確保対策費補助金	－	休日夜間の診療体制を確保するため、医療機関が当番制で休日や夜間の診療体制を確保するための事業に対し助成	地域医療課	0	247,721	247,721	0.3	0.1	0.4	250,845		現状維持	引き続き、初期救急医療体制を維持する必要があるため。	－	－	－		－	－	－		－	－					現状維持					

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	執行体制 うち一般財源	本庁	出先機関	人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
0219			一般	救急医療情報システム事業費	⑥	救急医療機関、消防機関及び情報案内センター等をインターネットで結び、救急医療に必要な医療機関情報等を迅速に提供し、もって、救急患者の医療の確保に寄与する。また、災害時における総合的な情報の収集及び提供を行う。	地域医療課	0	132,298	89,334	0.3	0.7	1.0	140,108		現状維持	引き続き、救急医療体制を維持する必要があるため。	ー	ー	ー		○	ー	ー	委託業務の内容として、Society5.0に係る取組を実施できない。	ー	ー				現状維持					
0220			一般	救急医療体制確保事業費補助金	ー	救急医療対策の円滑な運営と基盤整備のために、北海道医師会及び北海道歯科医師会が実施する救急医療対策事業等に助成する。	地域医療課	0	7,517	7,517	0.5	0.0	0.5	11,422		現状維持	引き続き、救急医療体制を維持する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				現状維持					
0221			一般	救急法等講習会事業費	ー	地域住民を対象に講習会を実施し、救急法等の普及・啓発を図るとともに、9月9日の「救急の日」を中心とした救急医療週間において、救急医療に関する正しい知識の普及啓発活動を行う。	地域医療課	0	733	367	0.4	0.0	0.4	3,857		現状維持	引き続き、道民に対し救急法等の普及啓発等を行う必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				現状維持					
0222			一般	救急医療搬送体制事業費	ー	離島及びへき地等で発生した緊急の傷病者をヘリコプター等により高度診療機能を有する医療機関に搬送する体制及び救急救命士等による応急処置等の病院前救護体制を確立する。	地域医療課	0	3,187	3,041	0.4	1.4	1.8	17,245		現状維持	引き続き、救急医療体制を維持する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				現状維持					
0223			一般	ドクターヘリ整備事業費(運営費補助金)	ー	救命医療に必要な医療機器等を装備し、救急医療の専門医及び看護師が搭乗し、救急現場から医療機関に搬送するまでの間、患者の救命医療を行うドクターヘリ事業に助成(運営費補助金)	地域医療課	0	1,005,320	502,660	0.3	0.5	0.8	1,011,568		現状維持	引き続き、三次救急医療体制を維持する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				現状維持					
0224			一般	ドクターヘリ整備事業費(委員会出席旅費)	ー	救命医療に必要な医療機器等を装備し、救急医療の専門医及び看護師が搭乗し、救急現場から医療機関に搬送するまでの間、患者の救命医療を行うドクターヘリ事業に助成(運行調整委員会出席のための委員旅費)	地域医療課	0	339	339	0.8	0.2	1.0	8,149		現状維持	引き続き、三次救急医療体制を維持するための検討が必要であるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				現状維持					
0225			事務	救急告示医療機関に関する事務	ー	救急告示医療機関の書類審査、認定、告示及び認定に当たっての北海道総合保健医療協議会からの意見聴取	地域医療課	0	0	0	0.4	0.5	0.9	7,029		現状維持	引き続き、救急医療体制を維持する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				現状維持					
0226			事務	病院前救護体制の整備に関する事務	ー	特定医療行為に係る研修体制の確保、北海道救急業務高度化推進協議会(MC協議会)の開催、地域メディカルコントロール協議会の開催	地域医療課	0	0	0	0.4	0.8	1.2	9,372		現状維持	引き続き、救急医療体制を維持する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				現状維持					
0227			事務	自動体外式除細動器(AED)に関する事務	ー	AEDの普及・啓発、道内における設置状況調査	地域医療課	0	0	0	0.4	0.2	0.6	4,686		現状維持	引き続き、道民に対し救急法等の普及啓発等を行う必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				現状維持					
0228			事務	北海道総合保健医療協議会救急医療専門委員会に関する事務	ー	地域医療専門委員会の所掌する事項のうち、専門的な知識等による検討が必要なものについての協議及び救急医療専門委員会の開催	地域医療課	0	0	0	0.4	0.4	0.8	6,248		現状維持	引き続き、救急医療体制を維持するための検討が必要であるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				現状維持					
0229			一般	患者搬送固定翼機運航事業	ー	患者輸送固定翼機を活用し、高度・専門的医療が必要な患者を安定した状態で医療機関に輸送する。	地域医療課	0	206,264	103,132	0.5	0.0	0.5	210,169		終了	引き続き、地域住民に対する高度専門的医療の提供体制を維持する必要があることから、今後も事業継続が必要。(知事公約事業)	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				終了					
0230			一般	北海道医師養成確保修学資金貸付金	ー	地域の医療機関に勤務することを条件とする修学資金制度の実施	地域医療課	0	374,584	0	1.0	0.0	1.0	382,394		現状維持	医師の地域偏在解消に向けて、修学資金の貸与を受けた医師は年々増加しているが、医師の需給推計など国の動向を注視し、制度のあり方等を検討していく必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー		○	医師の地域偏在解消に向けて、修学資金の貸与を受けた医師は年々増加しているが、医師の需給推計など国の動向を踏まえ、制度のあり方等を検討していく。		現状維持					
0231			一般	地域医師連携支援センター運営事業費		医師不足の状況等を把握・分析し、医師のキャリア形成支援と一体的に医師不足病院の医師確保の支援等を行うため、地域医療課内に「地域医師連携支援センター」を設置し、医師の地域偏在の解消を図るべく、各種事業を行う。	地域医療課	0	100,098	0	2.7	0.0	2.7	121,185		現状維持	地域枠制度の安定的な運営、道外からの確保、道内への定着といった取組を継続する必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー		○	コロナ禍の状況に応じて、オンラインで対応できるものについては対応するなど目標達成に向けて見直しを行った。	会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					オンライン方式を併用した会議の開催や面談の実施など、Society5.0の推進に向けて取り組む。
	1		一般	地域医療対策支援事業費	ー				23,481									ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー										
	2		一般	専門医師派遣推進事業	ー				29,002									ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー										
	3		一般	医師不足状況等調査	③				271									ー	④	②	オンラインによる回答を併用した調査方法について検討	ー	⑥	②	オンラインによる回答を併用した調査方法について検討	○	②	オンラインによる回答を併用した調査方法について検討						○	○	○	
	4		一般	地域医療を担う青少年育成事業	①				712									ー	④	ー	医療機器を用いた体験実習のため、オンラインによる講習会開催は不可。	ー	⑥	ー	医療機器を用いた体験実習のため、オンラインによる講習会開催は不可。	ー	ー										
	5		一般	指導医養成事業	②				1,540									ー	④	②	事業の趣旨・効果を損なわない範囲でオンラインによる実施可能性を検討。	ー	⑥	②	事業の趣旨・効果を損なわない範囲でオンラインによる実施可能性を検討。	○	②	事業の趣旨・効果を損なわない範囲でオンラインによる実施可能性を検討。						○	○	○	
	6		一般	臨床研修医研修・交流事業	②				3,600									ー	④	②	事業の趣旨・効果を損なわない範囲でオンライン化・電子化など事業者に協力を求めていく。	ー	⑥	②	事業の趣旨・効果を損なわない範囲でオンライン化・電子化など事業者に協力を求めていく。	○	②	事業の趣旨・効果を損なわない範囲でオンラインによる実施可能性を検討。						○	○	○	
	7		一般	北海道地域枠制度運営事業費	②				5,782									ー	④	①	医師との面談をオンラインにより実施するなど対応済	ー	⑥	①	医師との面談をオンラインにより実施するなど対応済	○	①	医師との面談をオンラインにより実施するなど対応済									
	8		一般	産科医・小児科医養成支援特別事業費補助金	ー				5,766									ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー										
	9		一般	道外医師招へい等事業	②				25,058									ー	④	①	事業の趣旨、効果を損なわない範囲で、オンラインによる合同説明会の開催、普及啓発資材の電子化など対応済。印刷物での送付を希望する方もいることから全てを電子化することには配慮が必要。	ー	⑥	①	事業の趣旨、効果を損なわない範囲で、オンラインによる合同説明会の開催、普及啓発資材の電子化など対応済。印刷物での送付を希望する方もいることから全てを電子化することには配慮が必要。	○	①	事業の趣旨、効果を損なわない範囲で、オンラインによる合同説明会の開催、普及啓発資材の電子化など対応済。印刷物での送付を希望する方もいることから全てを電子化することには配慮が必要。										
	10		一般	医療人材確保対策推進事業	①				2,475									ー	④	①	ホームページを活用した普及啓発を行っており対応済。	ー	⑥	①	ホームページを活用した普及啓発を行っており対応済。	ー	ー										
	11		一般	医療対策協議会	②				2,411									ー	④	①	オンライン方式を併用した会議を開催するなど一部対応済み。	ー	⑥	①	オンライン方式を併用した会議を開催するなど一部対応済み。	ー	ー										
0232			一般	地域医療支援センター運営事業費	ー	医師不足地域に対して安定的に医師を派遣するため、医育大学と連携した地域医療支援センターを設置	地域医療課	0	176,000	0	0.3	0.8	1.1	184,591		現状維持	医育大学に設置する地域医療支援センターから医師不足地域に医師を安定的に継続して派遣する必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー		○	医育大学に設置する地域医療支援センターからの医師派遣枠を拡充し、医師不足地域に医師を派遣。		現状維持					

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart選庁」の取組の推進による選庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制 本庁	出先機関	人工計	フルコスト(千円)	対応力針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
0233			一般	医学生等地域医療体験実習支援事業費	⑦	医育大学が実施する地域枠入学生等を対象とした地域実習に要する経費への補助	地域医療課	0	12,239	0	0.3	0.0	0.3	14,582		現状維持	医師養成課程の段階から地域医療に対する理解を深め、卒後の地域勤務促進につなげていく取組を継続する必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		○	①	現地に行くことが困難な場合において、オンラインで地域とつながり、医療従事者と意見交換する取組を支援対象とした。	○	オンラインによる地域医療の体験実習を支援対象にするなど、コロナ禍でも事業目的が達成できるよう見直しを行った。		現状維持					
0234			一般	緊急臨時的医師派遣事業費	ー	医師不足地域に対し緊急臨時的な医師派遣体制の整備	地域医療課	0	156,291	0	0.3	0.0	0.3	158,634		現状維持	医師確保が困難な地域に都市部の医療機関から医師を派遣する体制を継続して整備し、地域の医療体制を確保する必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー		○	医師確保が困難な地域に都市部の医療機関から医師を派遣する体制を整備し、地域の医療体制を確保していくため、継続して事業を実施。		現状維持					
0235			一般	医師就労支援事業費補助金		育児中の医師等の就労サポート、勤務体制整備に取り組む医育大学、道医師会及び関係医療機関に対する支援	地域医療課	0	72,442	0	0.3	0.0	0.3	74,785		現状維持	医師の離職防止を図るため、働きやすい環境づくりを整備する取組を継続していく必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー		○	医師の離職防止を図るため、働きやすい環境づくりに取り組む医療機関を引き続き支援するため、継続して事業を実施。		現状維持					
	1		一般	就労サポート事業	⑦				30,167									ー	④	ー	補助事業であるため、補助事業者の理解促進が不可欠、事業実施にあたり、電子による啓蒙資材の活用や講習会のオンラインによる開催などを協力を求めていく。	ー	⑥	ー	補助事業であるため、補助事業者の理解促進が不可欠、事業実施にあたり、電子による啓蒙資材の活用や講習会のオンラインによる開催などを協力を求めていく。	ー	ー										
	2		一般	勤務体制整備事業	ー				42,275									ー	ー	ー						ー	ー											
0236			義務費	自治医科大学運営事業費負担金	ー	自治医科大学運営事業費の道負担分	地域医療課	0	137,000	137,000	0.3	0.0	0.3	139,343		現状維持	卒後、道内の医師不足地域で勤務する医師を養成するため、継続して負担していく必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー		○	卒後、道内の医師不足地域で勤務する医師を養成するため、継続して負担。		現状維持					
0237			一般	専攻医等確保推進事業費		道内の専攻医研修体制の向上のための指導医派遣の促進や専門研修体制の整備	地域医療課	0	6,412	535	0.3	0.0	0.3	8,755		現状維持	引き続き、専攻医研修体制の整備を継続する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		○	①	事業内容において、指導医が行うオンライン出張指導を補助として扱うよう対応済。	○	コロナ禍の状況に応じた補助事業に係る対象経費の見直しを図った。	会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	拡充					道内の専攻医研修体制の向上を目的とした専門委制度等検討分科会の開催について、議論の内容によっては、オンラインによる開催とすることにより、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向けて取り組む。
	1		一般	指導医派遣事業	⑦				5,342	0								ー	④	①	補助事業。指導医による直接指導のほか、オンラインによる指導を補助対象として扱うよう対応済。	ー	⑥	①	補助事業。指導医による直接指導のほか、オンラインによる指導を補助対象として扱うよう対応済。	○	①	補助事業。指導医による直接指導のほか、オンラインによる指導を補助対象として扱うよう対応済。										
	2		一般	専門委制度等検討分科会	②				1,070	535								ー	④	②	議論の内容によっては、オンラインによる開催可能性を検討。	ー	⑥	②	議論の内容によっては、オンラインによる開催可能性を検討	○	②	議論の内容によっては、オンラインによる開催可能性を検討							○	○	○	
0238			一般	総合診療医確保推進等事業費		総合診療専門医の地域における確保・活用に向けた取組の実施	地域医療課	0	16,030	0	0.3	0.0	0.3	18,373		現状維持	医師の地域偏在が続く中、幅広い診療(科)に対応できる「総合診療医」の確保が重要であることから、引き続き総合診療専門医の確保・活用に向けた取組みを実施する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー		○	冊子やHP作成を行うことにより、接触機会を低減しながらも総合診療専門医の確保・活用する取組みを引き続き実施していく。	普及啓発事業における啓発資材のペーパレス化・電子化やオンライン開催によるCO2削減や啓発対象の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					幅広い診療(科)に対応できる「総合診療医」の確保を目的とした活動モデルの好事例発信のための冊子作成をPRサイト作成へ変更することによりゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向けて取り組む。
	1		一般	総合診療医人材確保・養成事業	ー				1,962	0								ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー											
	2		一般	総合診療専門医活動支援事業	ー				11,452	0								ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー											
	3		一般	総合診療医地域連携支援事業	①				2,616	0								ー	④	②	活動モデルの好事例発信のための冊子作成をPRサイト作成へ変更検討。	ー	⑥	②	活動モデルの好事例発信のための冊子作成をPRサイト作成へ変更検討。	○	②	活動モデルの好事例発信のための冊子作成をPRサイト作成へ変更検討。							○	○	○	
0239			一般	臨床研修病院事務費	③	道内の臨床研修に係る適切な指導体制の確保され、研修医が基本的な診療能力を修得できるよう臨床研修病院の定員設定や訪問調査等を実施	地域医療課	0	1,206	1,206	4.0	0.0	4.0	32,446		現状維持	令和2年4月に国から都道府県に臨床研修病院に関する権限が移譲されたことから、臨床研修病院の実地調査等により臨床研修に係る適切な指導体制を確保する必要があるため。	ー	④	②	臨床研修病院が指定基準を満たしているか調査する際、電子媒体による審査等、対面での接触機会を低減する方法を検討する。	ー	⑦	②	臨床研修病院が指定基準を満たしているか調査する際、電子媒体による審査等、対面での接触機会を低減する方法を検討する。	○	②	臨床研修病院が指定基準を満たしているか調査する際、電子媒体による審査等、対面での接触機会を低減する方法を検討する。	○	臨床研修病院が指定基準を満たしているか調査する際、電子媒体による審査等、対面での接触機会を低減する方法を検討する。		現状維持		○	○	○	
0240			一般	札幌医科大学地域医療支援センター医師派遣及び各種要望に係る対外的調整に関する事務	ー	医師が不足している市町村に対し、札医大地域医療支援センターからの医師派遣調整を行う。その他、各種団体等からの要望対応、医育大学との調整、道職員医師採用及びその他団体との調整を行う。	地域医療課	0	0	0	0.4	0.0	0.4	3,124		現状維持	各地域からの医師派遣に係る要望なども踏まえ、医育大学と連携した医師派遣の調整を継続して進めていく必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー		○	各地域からの医師派遣に係る要望なども踏まえ、医育大学と連携した医師派遣の調整を継続して進めていく必要がある。		現状維持					
0241			一般	自治医科大学卒業医師の派遣・研修	ー	義務年限内の自治医大卒業医師の地域医療機関等への派遣・研修	地域医療課	0	0	0	1.0	0.0	1.0	7,810		現状維持	継続して、自治医科医大学卒業医師の派遣調整等を継続する必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー		○	継続して、自治医科医大学卒業医師の派遣調整等を継続する必要がある。		現状維持					
0242			一般	医師確保計画等に関する事務	ー	北海道全体の医師確保と二次医療圏の医師偏在是正に向けた医師確保計画の進捗管理	地域医療課	0	0	0	0.5	0.0	0.5	3,905		現状維持	計画に基づいた各種取組を継続していく必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー		○	計画に基づいた各種取組を継続していく必要がある。		現状維持					
0301			一般	医務薬務課総合調整等業務	ー	職員の服務・研修、道議会事務、団体要望、予算・決算・監査、政策・事業評価、各種調査とりまとめ、文書管理等課内の庶務に関する事務全般。各種表彰の推薦依頼、取りまとめ、国への推薦、表彰式等。	医務薬務課	0	0	0	3.0	0.6	3.6	28,116		現状維持	引き続き各業務を実施する必要があるため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0302			一般	外国人医療環境整備事業費		来道外国人観光客などの増加に伴い、医療機関を受診する外国人も増加していることから、円滑な意思疎通を支援するなど、医療従事者の負担軽減を図りながら医療提供体制の充実を図る。	医務薬務課	0	4,108	0	0.9	2.6	3.5	31,443		現状維持	引き続き協議会や研修会を実施する予定	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					すでに実施しているオンラインによる研修等を引き続き実施するほか、説明会の開催等についてオンライン開催する予定
	1		一般	地域会議の開催	②				893	0									④	②	会議のオンライン開催を検討		⑥	②	会議のオンライン開催を検討	○	②	会議のオンライン開催を検討							○	○	○	
	2		一般	翻訳ツール体験会、制度説明、相談会	②				1,460	0									④	②	オンライン開催を検討		⑥	②	オンライン開催を検討	○	②	オンライン開催を検討							○	○	○	
	3		一般	医療従事者等資質向上研修会開催	②				1,755	0									④	①	すでにオンライン化している		⑥	①	すでにオンライン化している	○	①	すでにオンライン化している										
0303			一般	医務指導監視費	ー	医療法に基づく病院、診療所の開設許可や立入検査等を行い、医療を提供する体制の確保を図る。	医務薬務課	0	2,923	0	3.8	8.7	12.5	100,548		現状維持	医療法等で定められている事務のため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0304			一般	医療安全支援センター運営費		医療に関する患者の苦情や相談等に対応する医療安全支援センターの設置に要する経費	医務薬務課	0	2,167	2,167	0.6	5.0	5.6	45,903		現状維持	医療法により設置が規定されているため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					協議会の開催について、一部オンライン化して開催する予定
	1		一般	医療安全推進協議会	②				733	733								ー	④	②	オンライン開催を検討する		⑥	②	オンライン開催を検討する	○	②	オンライン開催を検討する							○	○	○	

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart選庁」の取組の推進による選庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制 本庁	出先機関	人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
	2		一般	医療安全支援センターの運営	②				1,172	1,172								ー	④	②	研修会のオンライン開催を検討する		⑥	②	研修会のオンライン開催を検討する	○	②	研修会のオンライン開催を検討する						○	○	○	
	3		一般	相談窓口の運営	ー				262	262								ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー											
0305			一般	医療機能情報公表制度運営費	ー	道内の病院・薬局等に関する情報を集約し、北海道医療機能情報システム(インターネット)により、住民・患者に対し提供する事業に係る経費	医務薬務課	0	2,991	2,991	0.7	3.8	4.5	38,136		現状維持	H30～R5まで長期継続契約中のため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0306			一般	有床診療所等スプリンクラー等施設整備費補助金	ー	医療機関において、火災が発生した際、被害の甚大化を防ぐために、初期消火に有効とされるスプリンクラー等の整備を図る。	医務薬務課	0	12,997	0	0.2	1.3	1.5	24,712		現状維持	まだ未整備医療機関があるため、継続して補助を行う。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0307			一般	異状死死因究明支援事業	ー	公衆衛生の向上及び医学の教育や研究に資することを目的に死体解剖保存法第7条に基づく行政解剖(承諾解剖)を実施する。	医務薬務課	0	400	200	0.2	0.0	0.2	1,962		現状維持	死因究明等推進基本法において実施が求められている事業のため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0308			一般	薬剤師認知症対応力向上研修事業費	ー	薬剤師に対し認知症に関する研修を実施し、認知症の疑いのある人に早期に気付き、かかりつけ医等と連携して対応するとともに、その後も認知症の人の状況に応じた薬学的管理を適切に行うことにより、認知症の人への支援体制を構築する。	医務薬務課	0	5,796	0	0.2	0.0	0.2	7,358		現状維持	引き続き研修会等を実施する必要があるため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0309			一般	薬務指導監視費	ー	法令に基づき、医薬品、毒物劇物等の製造・販売施設の許可、立入検査等を実施し、医薬品の適正使用に関する普及啓発を実施し、医薬品等に係る健康被害の発生を未然に防止する。	医務薬務課	0	23,511	0	2.6	14.3	16.9	155,500		現状維持	関係法令で定められている事務のため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0310			一般	献血推進対策費	ー	道民の医療に必要な安全な血液製剤を献血血液により確保するため、関係団体等と献血推進方策について協議、検討するとともに、地域の特色を生かした啓発活動を行い、血液の確保を図る。	医務薬務課	0	439	439	0.6	5.6	6.2	48,861		現状維持	安全な血液製剤の安定供給の確保に関する法律に基づき、引き続き事業を行う。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					協議会の開催について見直すとともに、オンラインを併用した普及啓発を引き続き実施する。
	1		一般	北海道献血推進協議会運営費	②				78	78								ー	④	②	開催方法を見直す	ー	⑥	②	開催方法を見直す	○	②	開催方法を見直す						○	○	○	
	2		一般	献血制度普及啓発事業	①				118	118								ー	④	ー	事業効果を高めるためには、現在のオンラインと紙の併用した普及啓発が必要	ー	⑥	ー	事業効果を高めるためには、現在のオンラインと紙の併用した普及啓発が必要	○	ー	事業効果を高めるためには、現在のオンラインと紙の併用した普及啓発が必要									
0311			一般	薬事検定調査費	ー	国からの委託により、医薬品の価格等の実態調査、法令に基づき医薬品製造業者等に対する監視指導を実施する。	医務薬務課	0	5,296	0	0.6	0.0	0.6	9,982		現状維持	国からの委託のため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0312			一般	衛生検査精度管理指導対策費	ー	病院等の委託を受けて患者の検体検査を行う衛生検査所の検査精度の向上を図るため、精度管理専門委員による実地指導及び道立衛生研究所を活用した外部精度管理調査を実施する。	医務薬務課	0	886	886	0.3	0.0	0.3	3,229		現状維持	衛生検査所の検査精度の向上のため引き続き精度管理を行う	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					精度管理委員会について、オンライン開催する予定
	1		一般	精度管理専門委員会	②				193	193									④	②	オンライン開催を検討する		⑥	②	オンライン開催を検討する	○	②	オンライン開催を検討する						○	○	○	
	2		一般	立ち入り検査	ー				241	241								ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー											
	3		一般	外部精度管理調査	ー				452	452								ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー											
0313			一般	緊急用医薬品供給体制整備事業費	ー	災害時において、道が市町村から緊急に必要な医薬品等の供給要請を受けた際、医薬品等を常時斡旋し得る体制の確保など	医務薬務課	0	9,287	8,000	0.4	0.0	0.4	12,411		現状維持	災害時への対策として、引き続き購入備蓄を行う	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0314			一般	新型インフルエンザ発生時医薬品供給体制整備事業費	ー	新型インフルエンザまん延防止対策のため、抗インフルエンザウイルス薬の備蓄を行う。	医務薬務課	0	525,012	525,012	0.3	0.0	0.3	527,355		現状維持	新型インフルエンザ等対策特別措置法により備蓄が義務づけられているため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0315			一般	麻薬等取締費(義務費)	ー	麻薬中毒者が発生した際の入院措置について、審査する事務	医務薬務課	0	250	110	0.3	0.0	0.3	2,593		現状維持	麻薬及び向精神薬取締法において定められている業務のため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0316			一般	臓器移植事業費	ー	都道府県移植コーディネーターの配置やHLA検査センターの運営への補助を行い、効果的に移植医療を推進。白血病や重症再生不良性貧血などの根治的治療法である骨髄移植を普及推進するため、骨髄提供希望者(ドナー)登録受付業務を保健所において実施。	医務薬務課	0	7,996	7,996	0.7	0.0	0.7	13,463		現状維持	道内における臓器移植の推進ため、引き続き事業を行う	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0317			一般	地域医療介護総合確保基金積立金(医療・介護)	ー	地域における医療の総合的な確保を推進	医務薬務課	0	1,227,514	0	1.9	1.1	3.0	1,250,944		現状維持	地域における医療の総合的な確保の推進のため、引き続き各種事業を実施する。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0318			一般	ナースセンター事業		看護職員の再就業の促進を図るため、就業斡旋などを行うナースセンターの運営を行う。	医務薬務課	0	46,290	46,290	0.2	0.0	0.2	47,852		現状維持	看護職員の確保・定着及び質の向上を図るため、引き続き委託を行う	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					委託事業のため、委託仕様書へオンラインの活用について付記する。
	1		一般	ナースバンク事業	②			0	18,128	18,128								ー	④	②	講習会等のオンライン化の検討	ー	⑥	②	講習会等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討						○	○	○	
	2		一般	訪問看護支援事業	②			0	2,987	2,987								ー	④	②	講習会等のオンライン化の検討	ー	⑥	②	講習会等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討						○	○	○	
	3		一般	「看護の心」普及事業	②			0	601	601								ー	④	②	講習会等のオンライン化の検討	ー	⑥	②	講習会等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討						○	○	○	
	4		一般	運営委員会の開催	②			0	92	92								ー	④	②	委員会のオンライン化の検討	ー	⑥	②	講習会等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討						○	○	○	
	5		一般	中央本部との連携	②			0	102	102								ー	④	②	情報交換等のオンライン化の検討	ー	⑥	②	講習会等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討						○	○	○	

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart選庁」の取組の推進による選庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制 本庁	出先機関	人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society 5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
0319			一般	公衆衛生看護活動基盤整備事業		地域における保健活動体制の構築・整備を図るとともに、保健師学生等の実習指導、新人保健師の育成を行い看護職員の確保を推進	医務薬務課	0	3,700	2,614	0.3	7.8	8.1	66,961		現状維持	北海道市町村新人保健師等現任教育ガイドライン等に基づき、引き続き事業を実施する。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
	1		一般	公衆衛生看護活動基盤整備	②			0	2,173	1,037								ー	④	ー	会議等の一部オンライン化は行っているが実態状況の把握については可能な限り実地での調査を行う必要がある。	ー	⑥	ー	会議等の一部オンライン化は行っているが実態状況の把握については可能な限り実地での調査を行う必要がある。	○	ー	会議等の一部オンライン化は行っているが実態状況の把握については可能な限り実地での調査を行う必要がある。									
	2		一般	保健師学生等保健所実習事業	②			0	1,527	1,527								ー	④	ー	事前打ち合わせ等のオンライン化は行っているものの、実習は現場で行うことに意味を持つ内容であるため完全なオンライン化は難しい。	ー	⑥	ー	事前打ち合わせ等のオンライン化は行っているものの、実習は現場で行うことに意味を持つ内容であるため完全なオンライン化は難しい。	○	ー	事前打ち合わせ等のオンライン化は行っているものの、実習は現場で行うことに意味を持つ内容であるため完全なオンライン化は難しい。									
0320			一般	看護師等養成修学資金貸付金	ー	将来、道内において看護職員として業務に従事しようとする者に対して、その修学に必要な資金の貸付の実施	医務薬務課	0	239,280	110,448	0.6	0.0	0.6	243,966		現状維持	新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮している学生も増えており、引き続き貸付を行う必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0321			一般	外国人看護師候補者就労研修支援事業	ー	ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ･ﾌｨﾘﾋﾟﾝ･ﾍﾞﾄﾅﾑとの経済連携協定(EPA)に基づき、看護師候補者を受け入れる施設が行う日本語習得支援事業及び就労研修支援事業に対し、補助する。	医務薬務課	0	3,248	0	0.2	0.0	0.2	4,810		現状維持	経済連携協定(EPA)に基づく外国人への就労支援として引き続き事業を実施する。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0322			一般	准看護師試験等施行費	ー	准看護師試験の実施に要する経費及びに行政処分を受けた准看護師の再教育研修の実施に要する経費	医務薬務課	0	5,298	0	0.5	0.0	0.5	9,203		現状維持	保健師助産師看護師法に基づく業務のため継続	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0323			一般	看護師等養成所指定指導調査費	ー	看護師等養成所の指定及び学則等の変更に伴う内容審査、指導、相談、実地調査など	医務薬務課	0	1,245	1,245	1.4	0.9	2.3	19,208		現状維持	保健師助産師看護師法に基づく業務のため継続	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0324			一般	多様な勤務形態導入支援事業費	ー	多様な勤務形態の導入を促進するため、先駆的に導入する病院への補助を実施	医務薬務課	0	6,870	0	0.2	0.0	0.2	8,432		現状維持	看護師不足を解消するため引き続き事業を実施する。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0325			一般	院内保育所施設整備費補助金	ー	子どもを持つ看護職員等の離職防止、再就業を促進するため、病院内保育所の施設整備に対し補助を行う。	医務薬務課	0	9,648	0	0.1	0.0	0.1	10,429		現状維持	子どもを持つ医療従事者の離職防止及び再就業を促進するため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0326			一般	看護師宿舎等施設整備事業費補助金	ー	看護職員の離職防止・定着促進のため、看護師の詰め所の拡充、処置室等の拡充等を行うなど勤務医環境改善を図る	医務薬務課	0	9,798	0	0.1	0.0	0.1	10,579		現状維持	医療従事者の勤労環境改善整備のため、引き続き事業を実施する	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0327			一般	訪問看護連携強化事業	②	各地域の実情に沿った在宅医療、家庭看護の基盤を整備	医務薬務課	0	4,381	0	0.3	2.6	2.9	27,030		現状維持	道民が住み慣れた地域で安心した療養生活が継続できるよう引き続き事業を実施する。	ー	④	②	会議、研修会等のオンライン化の検討	ー	⑥	②	会議、研修会等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討			会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持		○	○	○	会議の開催について、一部オンライン化して開催する予定
0328			一般	訪問看護師確保支援事業費		訪問看護師の確保や育成を図るとともに、訪問看護サービスの向上を図る。	医務薬務課	0	12,616	0	0.4	0.0	0.4	15,740		現状維持	地域包括支援システムの実現に向け、引き続き訪問看護師の確保や育成を図る	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					委託事業のため、委託仕様書へオンラインの活用について付記する。
	1		一般	訪問看護推進討会	②				1,652	0								ー	④	②	・研修会等のオンライン化の検討	ー	⑥	②	・研修会等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討						○	○	○	
	2		一般	普及啓発事業	②				564	0								ー	④	②	・研修会等のオンライン化の検討 ・普及啓発リーフレットの電子化の検討	ー	⑥	②	・研修会等のオンライン化の検討 ・普及啓発リーフレットの電子化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討						○	○	○	
	3		一般	訪問看護人材確保研修会	②				366	0								ー	④	②	・研修会等のオンライン化の検討	ー	⑥	②	・研修会等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討						○	○	○	
	4		一般	訪問看護ステーション支援事業	②				5,768	0								ー	④	②	・研修会等のオンライン化の検討	ー	⑥	②	・研修会等のオンライン化の検討	○	②	会議等のオンライン化の検討						○	○	○	
0329			維持費	道立看護学院維持運営費(維持費)	ー	道立高等看護学院の維持運営費	医務薬務課	0	112,377	99,156	0.3	14.0	14.3	224,060		現状維持	あり方検討会の結果等に基づき、引き続き維持運営を行う。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー		○	地元と協議のうえ、網走高等看護学院は令和4年3月をもって廃校することとなった。なお、看護職員修学資金の貸付制度を改定することで、地域医療を支える看護人材の育成促進を行っている。	令和3年度末に予定される網走高等看護学院の閉校や、江差高等看護学院のハラスメント問題を契機とした運営のあり方検討等を踏まえ、看護学院全体の効果的・効率的な執行体制の構築を進めること。	現状維持					網走高等看護学院の閉校後については、庁舎維持に係る必要最低限の執行とする。江差高等看護学院の運営については、第三者調査委員会の調査報告を受け、組織運営体制の見直し等を行った。
0330			一般	(看護学院)養成費	ー	道立看護学院における学生実習など学生の養成に係る経費	医務薬務課	0	84,643	0	0.1	45.0	45.1	436,874		現状維持	あり方検討会の結果等に基づき、引き続き維持運営を行う。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0331			一般	保健師助産師看護師免許交付事務	ー	保健師、助産師、看護師免許の新規申請、変更申請等の受理、進達、交付事務(保健所経由)	医務薬務課	0	0	0	0.6	7.8	8.4	65,604		現状維持	保健師助産師看護師法に基づく業務のため継続	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0332			一般	在宅人工呼吸器使用者非常用電源設備事業費補助金	ー	停電時に備え患者に貸し出せる簡易自家発電装置の整備を図る。	医務薬務課	0	235	0	0.3	0.0	0.3	2,578		現状維持	災害時に備え、整備を要望する施設があるため引き続き補助を行う	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					廃止					
0333			一般	医療施設整備等事業費補助金	ー	今後、発生が予想される大規模災害に備え、医療機関の診療機能の維持や非常用通信手段の整備等の支援を行う。	医務薬務課	0	421,903	0	0.5	0.0	0.5	425,808		現状維持	災害時に備え、整備を要望する施設があるため引き続き補助を行う	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0601			事務	その他内部管理事務	ー	議会対応、国保連合会等との調整、国要望等対応対外調整事務、他都府県との窓口業務、予算・決算事務、係内事務の総括等	国保医療課	0	0	0	3.1	0.0	3.1	24,211		現状維持	引き続き、外部機関や他課等との調整業務を継続する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0602			事務	国民健康保険運営全般に係る事務	ー	国民健康保険事業状況報告に係る統計分析、国保連合会に関する事務、国民健康保険審査会に関する事務、表彰に関する事務、保険者及び被保険者からの問合せ等への対応を行う。	国保医療課	0	0	0	18.6	0.0	18.6	145,266		現状維持	引き続き、国民健康保険運営に関する事務を継続する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0603			事務	後期高齢者医療制度運営全般に係る事務	ー	保険者及び市町村への技術的助言や被保険者等からの問合せ等への対応や後期高齢者医療広域連合及び市町村の行った保険給付や保険料などの行政処分に対する不服申し立てに関する事務を行う。	国保医療課	0	0	0	2.2	4.7	6.9	53,889		現状維持	引き続き、後期高齢者医療制度運営に関する事務を継続する必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0604			一般	指導監査費	ー	保険者に対する指導監督及び保険医療機関への指導監査を充実強化し、国保財政の健全化及び医療給付の適正化等を図り、国民健康保険事業の健全な運営を確保する。	国保医療課	0	11,928	11,928	2.5	2.8	5.3	53,321		現状維持	引き続き、国民健康保険事業の健全な運営を確保するため、指導監督等の充実強化が必要であるため	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	うち一般財源	執行体制 本庁	出先機関	人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society 5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価意見への対応状況
0605			一般	高齢者の医療の確保に関する法律施行事務費	ー	高齢者医療の適正化に向けた取り組みを行い、後期高齢者医療費対策の推進を図る。	国保医療課	0	5,004	5,004	0.2	2.8	3.0	28,434		現状維持	引き続き、高齢者医療の適正化に向けた取り組みを行い、後期高齢者医療費対策の推進を図る必要があるため。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー				会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	現状維持					令和3年度は、新型コロナ禍による業務縮小のため保健所職員等を対象とする事務担当者会議の開催に代え、資料の送付とした。次年度は当該会議をオンラインにより開催し、後期高齢者医療事務の円滑な運営を図る。
	1		一般	レセプト点検実地助言等事業	ー				3,916	3,916								ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー											
	2		一般	後期高齢者医療事務技術的助言等	ー				731	731								ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー											
	3		一般	後期高齢者医療事務担当職員会議	②				315	315								ー	④	②	会議のオンライン化の検討	ー	⑦	②	会議のオンライン化の検討	○	②	会議のオンライン化の検討						○	○	○	
	4		一般	後期高齢者医療の受給資格の障害認定	ー				42	42								ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー											
0606			義務費	後期高齢者医療給付事業費負担金	ー	後期高齢者医療制度に加入する75歳以上の方及び65歳以上75歳未満で、一定の障がいのある方の医療費に要する経費を負担する。	国保医療課	0	70,947,364	70,947,364	0.2	0.4	0.6	70,952,050		現状維持	ー	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0607			義務費	国民健康保険基盤安定対策費負担金	ー	低所得者の保険料(税)軽減相当額及び低所得者の数に応じて国民健康保険の財政状況その他の事情を勘案して算定した額に対して交付する。	国保医療課	0	19,697,525	19,697,525	0.2	0.4	0.6	19,702,211		現状維持	ー	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0608			義務費	後期高齢者医療保険基盤安定負担金	ー	後期高齢者医療制度の被保険者の保険料負担の緩和を図るため、低所得者及び被用者保険の被扶養者であった者に対して行う保険料の軽減措置相当額に対して負担する。	国保医療課	0	14,753,404	14,753,404	0.1	1.2	1.3	14,763,557		現状維持	ー	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0609			義務費	後期高齢者医療制度高額医療費支援事業	ー	高額医療の発生に伴う北海道後期高齢者医療広域連合の財政リスクを緩和するため、一定額を超える医療費のうち保険料で賄う部分について負担	国保医療課	0	4,635,942	4,635,942	0.1	0.1	0.2	4,637,504		現状維持	ー	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0610			義務費	後期高齢者医療財政安定化基金	ー	後期高齢者医療制度の財政の安定化に資するため、見込みを上回る給付費増や保険料未納による財源不足等に対し、北海道後期高齢者医療広域連合に交付・貸付を行うための財政安定化基金を設置	国保医療課	0	997,051	332,250	0.1	0.1	0.2	998,613		現状維持	ー	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0611			義務費	後期高齢者医療財政安定化事業	ー	北海道後期高齢者医療財政安定化基金を財源として、後期高齢者医療制度の財政の安定化を図るため、後期高齢者医療広域連合に対し、保険料抑制のために交付及び見込みを上回る給付費の増加や保険料の未納による財政不足に対する交付・貸付を行う。	国保医療課	0	1,078,650	0	0.1	0.1	0.2	1,080,212		現状維持	ー	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0612			一般	国民健康保険運営方針推進費	②	事務の広域化や効率化を市町村が推進できるよう「北海道国民健康保険運営方針」に基づき、保険者が実施する施策等や収納率向上対策事業等への支援や広報事業の推進等を行う。	国保医療課	0	3,683	3,683	1.0	0.0	1.0	11,493		現状維持	引き続き、「北海道国民健康保険運営方針」に基づき、事務の標準化等の推進を図る必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		○	①	WEB会議を導入し、対応している。	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めるため、引き続きWEB会議や書面による会議を実施し、国民健康保険運営方針の推進を図る。		現状維持					
0613			一般	国保事業費納付金等算定標準システム運用管理事業費	ー	平成30年度からの国保都道府県単位化に伴い、都道府県が市町村に対し毎年示す納付金額等の算定業務を行うためのシステムを設置し、市町村が納める納付金の算定を行う。	国保医療課	0	14,635	14,635	2.5	0.0	2.5	34,160		現状維持	引き続き、市町村が道に納める国保事業費納付金の算定を行う必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0614			一般	保険者努力支援事業	ー	広域的に市町村の医療費の適正化を図る上で必要な支援を行うため、普及啓発事業、収納率向上対策事業及び医療費適正化等市町村支援事業を行う。	国保医療課	0	447,207	0	0.6	0.0	0.6	451,893		現状維持	引き続き、広域的に市町村の医療費適正化を図るために必要な支援を行う必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0615			義務費	国民健康保険運営協議会運営事業	②	改正国民健康保険法第11条第1項の規定により国民健康保険運営協議会を設置	国保医療課	0	1,136	1,136	0.2	0.0	0.2	2,698		現状維持	引き続き、法令に基づき、国民健康保険運営協議会を開催する必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		○	①	WEB会議を導入し、対応している。	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めるため、引き続きWEB会議や書面による開催により国民健康保険運営協議会の円滑な運用を図る。		現状維持					
0616			一般	道国保ヘルスアップ支援事業	ー	市町村国保における保健事業の充実・推進に向けた取組を実施。	国保医療課	0	250,000	0	0.6	0.0	0.6	254,686		現状維持	引き続き、市町村国保における保健事業の充実・支援に向けた取組を継続実施する必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0617			一般	北海道保険給付等交付金	ー	安定した国保運営のため、市町村が賦課・徴収した保険料(税)を納付金として取りまとめ、その他公費負担金等を併せたうえ、保険給付に充てるための財源である交付金を交付する。	国保医療課	0	398,448,137	0	0.4	0.0	0.4	398,451,261		現状維持	引き続き、市町村に対し、保険給付に充てるための財源である当該交付金を交付する必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0618			一般	後期高齢者支援金等支援金	ー	平成30年度より、これまで市町村単位で行っていた介護納付金、前期高齢者納付金等、後期高齢者支援金等、病床転換支援金等の納付・清算事務について、北海道が行う。	国保医療課	0	87,443,395	0	0.1	0.0	0.1	87,444,176		現状維持	引き続き道が介護納付金等の納付・精算事務を行う必要がある。	ー	ー	ー		ー	-	ー		ー	ー					現状維持					
0619			一般	特別高額医療費共同事業拠出金	ー	国民健康保険経営の安定化を図るため、特別高額医療費の発生状況に応じて、各市町村に交付する。	国保医療課	0	834,207	0	0.1	0.0	0.1	834,988		現状維持	引き続き、国民健康保険運営の安定化のため、特別高額医療費が発生した際、各市町村に交付する必要がある。	ー	-	ー		ー	-	ー		ー	ー					現状維持					
0620			一般	国民健康保険財政安定化基金積立金	ー	平成30年度からの国保都道府県単位化に伴い、予期せぬ給付増等により財源不足となった場合に備え、基金を設置するもの。	国保医療課	0	5,880,149	0	0.1	0.0	0.1	5,880,930		現状維持	引き続き、法令に基づき、国民健康保険財政安定化基金からの取崩や、積立を行う必要がある。	ー	ー	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持					
0901			一般	精神障害者医療費公費負担事務費(一般施策)	ー	精神保健福祉法に基づく措置入院等の費用に対し負担する。	障がい者保健福祉課	0	2,434	2,434	0.0	0.3	0.3	4,777		現状維持	精神保健福祉法に基づき、引き続き、事業を実施していく必要があるため	ー		ー		ー		ー		ー	ー					現状維持					
0902			義務費	精神障害者医療費公費負担事務費(義務費)	ー	精神医療審査会の運営等に要する費用。	障がい者保健福祉課	0	24,990	24,990	0.0	0.2	0.2	26,552		現状維持	ー	ー		ー		ー		ー		ー	ー					現状維持					
0903			一般	患者移送付添費	ー	精神保健福祉法に基づく措置入院に要する患者護送費用及び医療保護入院者等の移送費用の一部を負担する。	障がい者保健福祉課	0	112	34	0.0	0.3	0.3	2,455		現状維持	精神保健福祉法に基づき、引き続き、事業を実施していく必要があるため	ー		ー		ー		ー		ー	ー					現状維持					
0904			義務費	精神障害者医療費	ー	自立支援医療機関における医療給付に係る患者(精神障害者)の自己負担分に対し助成する。	障がい者保健福祉課	0	11,656,196	5,854,577	0.0	0.5	0.5	11,660,101		現状維持	ー	ー		ー		ー		ー		ー	ー					現状維持					

【見直し区分】
①普及啓発 ②会議等 ③調査業務 ④窓口業務等
⑤施設整備・維持等 ⑥委託業務 ⑦補助事業 ⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進 ②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進 ④3Rの推進による廃棄物の削減 ⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
① 対応済
② 今回見直しを検討
ー 対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応 △検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	令和3年度 前年度からの繰越事業費(千円)	事業費(千円)	執行体制 うち一般財源	本庁	出先機関	人工計	フルコスト(千円)	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	一次政策評価 重点点検事業 Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	視点 (E)	見直し状況 (F)	理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	視点 (I)	見直し状況 (J)	理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	見直し状況 (M)	内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応(令和4年度) 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society 5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価 意見への対応状況
0905			一般	地域精神医療確保対策事業費	ー	過疎地において精神科医の確保が困難な医療機関に対し、基幹精神病院から精神科医等を派遣するための連絡会議等に対する補助	障がい者保健福祉課	0	2,616	2,616	0.1	0.4	0.5	6,521		現状維持	引き続き、地域の精神医療を維持する必要があるため。	ー		ー		ー		ー		ー	ー					現状維持				
0906			一般	精神科救急医療体制整備事業費	ー	休日・夜間等における緊急な医療を必要とする精神障害者等のために、精神科救急医療体制を整備する	障がい者保健福祉課	0	118,369	48,475	0.2	0.5	0.7	123,836		現状維持	精神保健福祉法に基づき、引き続き、事業を実施していく必要があるため	ー		ー		ー		ー		ー	ー					現状維持				
0907			一般	精神保健福祉事業費	ー	保健所における、精神保健福祉事業等の費用	障がい者保健福祉課	0	7,203	7,016	1.5	1.8	3.3	32,976		現状維持	精神保健福祉法に基づき、引き続き、事業を実施していく必要があるため	ー		ー		ー		ー		ー	ー					現状維持				
0908			一般	公的精神科病院運営費補助金	ー	従前市町村が行ってきた公的病院に対する助成を道が実施することにより、制度改正による激変を緩和し、地域の精神医療の確保を図る。	障がい者保健福祉課	0	251,295	251,295	0.0	0.2	0.2	252,857		現状維持	引き続き、地域の精神医療を維持する必要があるため。	ー		ー		ー		ー		ー	ー					現状維持				
2001			事務	業務の総括に関すること	ー	病院事業職員の任用、休職、退職等に関する事務及び給与支給に係る事務、他の所管に属さない事務等	道立病院局	0	24,907	0	9.2	0.0	9.2	96,759		現状維持	引き続き、病院事業の総括に係る事務を継続する必要があるため。	ー	-	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持				
2002			事務	医療従事者の人材確保に関すること	②	医療従事者の採用、研修、医療に係る安全管理に関すること	道立病院局	0	20,215	0	7.5	0.0	7.5	78,790		現状維持	引き続き、医療従事者の人材確保に係る事務を継続する必要があるため。	ー	-	ー		ー	ー	ー		○	①	会議・打ち合わせ・説明会等をオンラインで対応				現状維持				
2003			事務	病院事業の予算経理に関すること	ー	病院事業の予算決算、施設整備等に関すること	道立病院局	0	2,275,316	0	5.1	0.0	5.1	2,315,147		現状維持	引き続き、病院事業の予算経理に係る事務を継続する必要があるため。	ー	-	ー		ー	ー	ー		ー	ー					現状維持				
2004			事務	病院の経営企画及び計画に関すること	②	重要施策の企画及び北海道病院事業改革推進プランに関すること。	道立病院局	0	11,450	0	4.2	0.0	4.2	44,252		現状維持	引き続き、病院の経営企画及び計画に係る事務を継続する必要があるため。	ー	-	ー		ー	ー	ー		○	①	会議・打ち合わせ等をオンラインで対応				現状維持				
2005			事務	病院の経営指導・経営分析に関すること	②	病院運営の指導、経営分析、経営改善に関すること。	道立病院局	0	21,731	0	8.0	0.0	8.0	84,211		現状維持	引き続き、病院の経営指導・経営分析に係る事務を継続する必要があるため。	ー	-	ー		ー	ー	ー		○	①	会議・打ち合わせ・研修等をオンラインで対応				現状維持				
2006			事務	病院の運営業務に関すること	②	病院事業の運営に関すること	道立病院局	0	7,619,771	0	0.0	803.0	803.0	13,891,201		現状維持	引き続き、病院の運営業務を継続する必要があるため。	ー	-	ー		ー	ー	ー		○	①	会議・打ち合わせ等をオンラインで対応				現状維持				
計								0	643,334,485	121,397,641	118.8	989.3	1,108.1																								

■令和４年度　新規事業

患者搬送固定翼機運航事業